

5年 組 名前（

〇丁寧になぞりまじよう。

竹取物語

今は昔、竹取の翁といふもの
ありけり。野山にまじりて竹を
取りつつ、よろづのことに使い
けり。名をば、さぬきのみやつ
ことなむいひける。

その竹の中に、もと光る竹な
む一筋ありける。あやしがりて、
寄りて見るに、筒の中光りたり。
それを見れば、三寸ばかりなる
人、いとうつくしうてあたり。

5年

組 名前（

）

〇丁寧になぞりましょう。

平家物語

祇園精舎の鐘の声、

諸行無常の響きあり。

沙羅双樹の花の色、

盛者必衰の理をあらはす。

おごれる人も久しからず、

ただ春の夜の夢のごとし。

たけき者もつひには滅びぬ、

ひとへに風の前の塵に同じ。

〇ていねいになぞりましょう。

5年 組 名前（ ）

徒 然 草

兼 好 法 師

つれづれなるままに、日暮らし、硯に向かひて、
心にうつりゆくよしなし事を、そこはかとなく
書きつくれば、あやしうこそものぐるほしけれ。

〇なぞったものを見て、ていねいにかきましよう。

--	--	--	--

○ていねいになぞりましょう。

5年 組 名前（

おくの細道

松尾 芭蕉

月日は百代の過客にして、行きかふ年もまた旅
人なり。舟の上に生涯を浮かべ、馬の口とらへて
老いを迎ふるものは、日々旅にして旅をすみかとす。

○なぞったものを見て、ていねいにかきましょう。

--	--	--	--

①

次の文中の——線の言葉は、漢語と和語で意味がちがいます。読み方を（ ）に書いて、意味を国語辞典で調べ、どちらがうかを考えましょう。

(1) 湖にすむ生物の数を計測する。	(1) 生物（ ） ：
(2) 生物ですから早くめしあがってください。	(2) 生物（ ） ：

(1) 風車小屋の近くは立ち入り禁止になった。	(1) 風車（ ） ：
(2) 妹に風車を貸す。	(2) 風車（ ） ：

②

身の回りの文章の中から、和語・漢語・外来語をさがしてみよう。

和語	漢語	外来語

③

どんな文章に、和語・漢語・外来語のどれが多いでしょうか。